

「2024年 日本：ステークホルダー・エンゲージメントプログラム」のご案内

特定非営利活動法人
経済人コー円卓会議日本委員会

拝啓、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃より弊会の活動にご支援を賜り、心より御礼申し上げます。本年におきましても、下記の通りに実施いたします。

国際的に合意された「持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals)」、欧州諸国を中心にアジアにも広がる人権に関する法規制、ESG 投資家や NGO による企業の人権への取り組みのベンチマークの動き、2020年に外務省が公表したビジネスと人権に関する行動計画 (NAP)、2022年9月には「責任あるサプライチェーンにおける人権尊重のガイドライン」が整備され、今まで以上に企業に対して人権尊重の責任を果たす声が高まっています。このような社会からの要請に応える形で、国連のビジネスと人権に関する指導原則に基づく人権尊重の取組を進める日本企業が多く見られるようになりました。人権への取組無くして責任ある企業とは言えない時代に入ってきております。

当会が事務局を務める「ニッポン CSR コンソーシアム」では2012年9月より、企業による「国連ビジネスと人権に関する指導原則」の理解と実践の場を目指してステークホルダー・エンゲージメントプログラム¹を開催し、様々な業種に属する企業やNPO・NGOの方々、有識者の参加を得て、人権問題が発生する文脈、事業活動と人権との関連性、重要な人権課題、及び人権に配慮した事業活動の重要性に向けた議論を行って参りました。本プログラムは、グローバルな文脈での人権に取り組む際の「人権デューデリジェンス」の一助になることを期待し、実施しています。本プログラムでは、国内外で注目される人権・環境を中心に幅広く社会的課題をNGO/NPO及び有識者から提起していただき、様々なステークホルダーを交えて「業界毎に重要な人権課題」の特定に向けて議論を行っていきます。本プログラムは貴社の人権への取り組みを推進する上での基盤となるものです。



2023年の本プログラムの風景

今般、貴社におきましては、本年度開催する本プログラムへのご参加を賜りたく、御案内申し上げます。末筆になりますが、貴社のますますのご発展を祈念致します。

¹※本プログラムの概要、及び過去のプログラムに関しては、[こちら](#)をご参照ください。

※本プログラムは、国連環境計画・金融イニシアティブ (UNEP FI) の人権ガイダンスツールを活用して議論を進めます。

【日時および場所】

ステップ① 市民社会との対話 6月7日（金）13:00-15:00 6月14日（金）13:00-15:00 6月21日（金）13:00-15:00 6月28日（金）13:00-15:00 7月5日（金）13:00-15:00	ステップ② 業界毎の討議 7月12日（金）13:00-17:00 7月19日（金）13:00-17:00	ステップ③ 発表及びパブコメ案作成 8月7日（水）13:00-17:00	ステップ④ パブコメ実施 最終案の策定
こちらの回は Zoom によるオンライン形式で実施する予定です。	こちらの回はディスカッション及び作業が発生するため、対面式とオンライン式のハイブリッド形式で実施する予定です。 （対面会場：AP 丸の内東京 最寄り駅：大手町・東京）	最終案策定 12月予定	

【参加費】

1社 30万円（税別）（1社につき3名参加可能）
 ※3名以上の場合は、事務局までご相談ください。

【お申込み】（期日4月末日）

<https://business.form-mailer.jp/fms/f05543c653011>

【お問い合わせ】

担当：松崎、和田 ※テレワーク実施中につき、メールでお問い合わせください。
 Eメール：info@crt-japan.jp 件名に【2024 日本 SHE について】と記入ください。